

# 湘南フォーラム



府川 正明 議員

## セキュリティ機能強化による個人情報漏えい防止

**問** パソコンのセキュリティ機能強化のため増額補正が提案された。これは、元職員が個人情報に関するデータを持ち出したことへの対応であると思うが、安易に持ち出されるような状況であったことも反省すべきではないか。

**市長** 元職員による個人情報を含む電子データの持ち出しは、公務員としての自覚が著しく欠如していたと言わざるを得ず、誠に遺憾なことである。また、情報を持ち出すことができてしまった環境は、早急に改善が必要で、今回の補正予算によりセキュリティ環境の改善に取り組んでいく。

## 安心・安全について

**問** 台風19号における対応を踏まえ、指定緊急避難場所の在り方や自治会との連携をどう考えているか。また、指定避難所との区別について、どう周知するか。

**防災・危機管理監** 指定緊急避難場所とは、災害の危険から一時的かつ緊急に逃れるための場所である。指定避難所とは、自宅の全壊や半壊、ライフラインの停止などにより自宅での生活が困難となった人が一定期間滞在する場所である。台風19号で開設した一部の避難場所では、地域などとの十分な連携が取れず運営に課題が見えた。今後は、運営の事例や連携の在り方などをまとめ、避難所運営委員会内での情報共有を図りたい。また、一部を除く同一の施設が、指定緊急避難場所と指定避難所の二つの役割を持っていることを地域の訓練などで説明する。

## 避難行動要支援者 避難支援指針(素案)

**問** 避難行動要支援者の支援体制を推進するため指針として改訂する。これまでもある避難行動要支援者登録制度をどう周知するか。

**防災・危機管理監** この制度は、登録してもらった避難行動要支援者の名簿を自治会や民生委員児童委員に提供し、共助による要支援者支援体制を構築してもらうためのものである。今後、地域で今回の改訂の趣旨を説明し、新たな支援の形であるチームディフェンス方式を提案するなど、これまで以上に共助の輪が広がるように周知に努める。

## 龍城ヶ丘プール跡地

**問** 公園の整備に、どう理解を求めていくのか。

**都市整備部長** これまで市民全体に向けた説明会や地元を対象とした意見交換などで丁寧な説明に努めてきた。1月に予定している事業者の選定が済み次第、市民や近隣住民が対象の説明会を開催し、計画の具体的な図面などを示し、分かりやすく丁寧な説明をすることで理解を得ていきたい。



## 将来の夢ある子どもたちのために待機児童、中学校給食は

## 待機児童解消策の成果と通年ゼロを問う

**問** 保育園の待機児童解消に向けた施策を伺う。

**副市長** 施設整備として、花水さくら保育園の供用開始や、真田・北金目地区の民間新園の整備、大野地区の既設園の増築、駅周辺での小規模保育事業施設の整備など、155人の定員増を見込んでいます。また、市独自の取り組みを展開し、

は、主食も含め、在宅で子育てをする場合でも生じる費用であること、また、保育料の一部として保護者が負担してきたものであることから、無償化においても制度上、保護者が負担するものとされている。一方で、住民税非課税世帯や年収360万円未満相当の世帯、第3子以降については、副食費は無償となっており。このように、保護者が副食費を負担することは今までと同様であり、低所得世帯への負担軽減については考えているのか。

でも制度上配慮がなされていることから、本市として新たな助成制度を設けることは考えていない。

**環境部長** 人口減少などで新たな医療機関の誘致が困難な地域や、診療所の偏在が著しい地域において、そのような条例を制定し誘致を図っていることは承知している。しかし、山間部の過疎地で実施しているものであり本市は該当しない。また、大神地区への医療機関の誘致は市全域に関わる課題ではないため、条例の制定は考えていない。

**環境部長** ツインシティの

## 議会図書室のご案内

議会には、議員の調査研究のため、図書室の設置が法律により義務付けられています。本市議会では開かれた議会とするため、議場前の開放したスペースに議会図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境をつくりました。議会図書室には、白書などの政府刊行物や市の行政資料、地方自治や政策に関する書籍・雑誌などがあります。また、会議録や議会だよりを配架し、情報発信に努めています。場所は、市役所本館8階、ご利用いただける時間は、午前8時30分から午後5時55分までです。ただし、午前8時5分からは非公開です。是非、ご利用ください。



け血を適切に組み合わせる必要があると考えている。

## 中学校完全給食 早期実現に向けて

**問** 令和2年4月時点の待機児童の見通しと、通年ゼロを目指す施策を伺う。

**副市長** 4月の見通しとして全市的には保育需要に対応できると考えているが、地域で状況が異なるので、待機児童が生じないように慎重に調整を図る。また、通年の待機児童ゼロを目指すには、認可の保育園のようには、認可の保育園のようには、安定的に確保すべき受け皿と、小規模保育事業のようない弾力的に活用すべき受

**問** 策定する学校給食基本構想・基本計画の公表時期や、新しく整備する共同調理場について伺う。

**学校教育部長** 2年12月の策定を目指しており、パブリックコメントを実施する予定である。策定後速やかに公表していく。学校給食の実施は、施設整備だけでなく運営にも財源が必要と

# 日本共産党平塚市議会議員団



石田 雄二 議員

## 台風19号の被害とその対策について

**問** 台風19号では、道路の冠水や家屋の床上・床下浸水が相模川流域の四之宮、田村地域で多数発生した。内水ハザードマップで浸水

が予想されていないこの地域になぜ発生したのか。

**防災・危機管理監** 相模川上流部で多くの雨が降ったことにより、これまでにならぬ規模での城山ダムの継続的な放流や緊急放流が行われた。そのため、相模川の

水位が上昇し、相模川へ流出する排水路の内水が流れにくくなったことが原因ではないかと思われる。

**問** 浸水被害のメカニズムを調査するため、900万円を補正予算に計上しているが、調査内容を伺う。

**防災・危機管理監** 当日の降雨状況と時間ごとの河川の水位、また、四之宮水再生センターからの処理水も

加味して具体的な発生メカニズムの解析を行い、浸水の原因を特定していく。さらに、内水ハザードマップとの浸水箇所の違いを把握し、今後の対応策を検討する。

**子育て支援について** 10月から幼児教育・保育の無償化が始まったが、保育の副食費が実費負担である。負担軽減のために本市独自の助成を行うべきと考えるが見解を伺う。

**健康・こども部長** 副食費

まちづくりで地域医療への需要も増すと考えられることから、誘致を取り巻く環境が整っていくものと認識している。引き続き、関係機関への働き掛けや庁内関係各課との連携により、取り組みを行っていく。

**問** 誘致の進捗状況を伺う。

**環境部長** ツインシティの

なり、国の交付金制度の活用も考えている。共同調理場整備は、2年度に事業手法を、3年度に事業者を決定し、4年度には工事に着手できると考えている。

**このほかの質問** 波力発電 小中学校トイレ洋式化

湘南フォーラム 所属議員 山原 栄一 議員

日本共産党平塚市議会議員団 所属議員 松本 敏子 議員